

地域で不足する外来医療機能を担うことを新規開業者へ求める

趣旨 地域に必要な外来医療提供体制の確保を進める

対象 一般診療所の新規開業者

新規開業者へ求めることとする
「地域で不足する外来医療機能」（橋本保健医療圏）

在宅医療、初期救急（夜間、休日等）
公衆衛生機能（学校医、産業医）
各市町における保健事業、小児科

手続き 開設時に、上記外来医療機能を担うかどうかの
報告書を保健所へ提出

↓
地域の協議の場で情報共有・確認

* 何も担う予定のない場合は、
協議の場でその理由を確認

取組期間 令和 2 年 4 月～

医療機器（CTとMRI）の共同利用

趣旨 医療機器の効率的な活用のため、
共同利用を推進する

対象 C T 又は M R I を購入（更新を含む）する
医療機関

手続き 購入時に、共同利用計画を作成し、保健所へ提出



地域の協議の場で情報共有・確認

* 共同利用を行わない場合は、
協議の場でその理由を確認

**稼働状況
の報告** 令和 5 年 4 月 1 日以降に購入した C T 又は M R I
については、利用件数を年 1 回、所管する保健所
への提出が必要（毎年 4 月に報告）

※外来機能報告の対象医療機関（病院・有床診）は、
外来機能報告による報告をもって利用件数の報告に替えることができる

取組期間 令和 2 年 4 月～



外来医療計画は
県医務課ホームページに掲載
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/refg/050100/d00209171.html>

1.新規開業者の外来医療計画に係る実施予定の診療機能について

	開設日	医療機関			新規開業者へ求める事項のうち提供予定のもの					
		医療機関名	所在地	診療科目	初期救急医療	在宅医療	公衆衛生機能	その他	いずれも実施しない	実施しない理由
		該 当 な し								

2. 外来医療計画に係る医療機器の共同利用について

計画書 届出日	医療機関		病床機能報告による病床等（2024年7月1日現在）					医療機器の配置状況（		前年度 1 日平均患者数（※ 2）				新規購入又は更新する医療機器の種別・台数	設置予定日	共同利用の有無
			病床数 合計	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	CT	MRI	入院 （一般）	入院 （療養）	外来	在宅	保守点検回数	画像情報等の提供に関する方針	
	名称	所在地														
R6.10.10	和歌山県立医科大学付属病院紀北分院	伊都郡かつらぎ町名妙寺219	100	－	100	－	－	64列以上1台	1.5テスラ以上3テスラ未満1台	30	－	246.8	－	MRI更新（1台）	令和7年1月31日	有 ※要事前報告
														保守点検 2 回／年	デジタルデータで提供	

※1 令和6年度外来機能報告から抽出

※2 わかやま医療情報ネット「医療の実績・結果に関する事項」から抽出